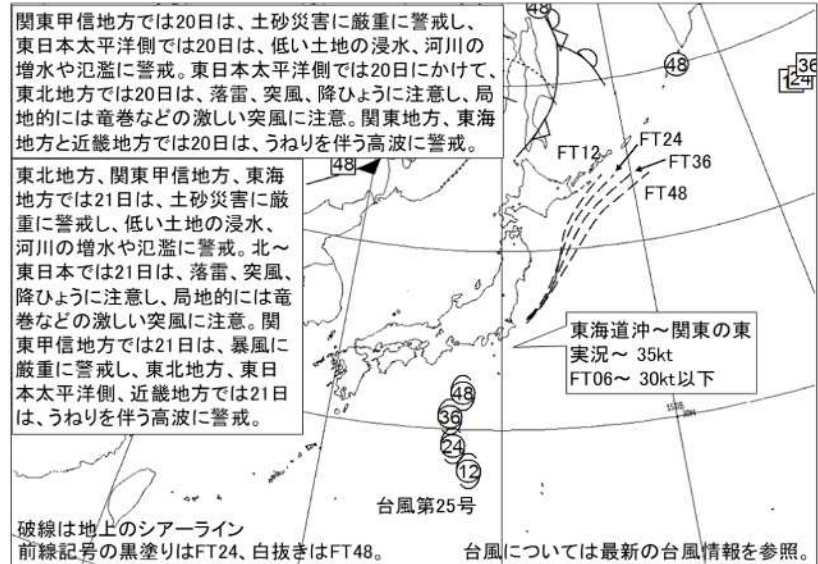


1. 実況上の着目点

- ① 大型の台風第25号が父島の西を、ゆっくり西北西進。小笠原諸島では非常に強い風が吹き、大しけの所がある。
- ② 北海道の南東海上から関東の東海上へ前線がのびて、日本の東の海上で激しい雨を解析。
- ③ 500hPa 5820～5880mで-9℃以下の寒気を伴うトラフが対馬海峡付近を東進。トラフの影響で、西日本では強い雨を解析。
- ④ 千島の東の高気圧と台風との間で気圧の傾きが急となり、伊豆諸島では強い風を観測し、北～西日本太平洋側で3m以上の波高を観測した所がある。



主要じょう乱解説図

2. 主要じょう乱の予想根拠と防災事項を含む解説上の留意点

- ① 1項①の台風第25号は、20日にかけて日本の南を北北西進し、21日までに強い勢力に発達する。その後、進路をやや東寄りに変え、21日夜には伊豆諸島付近に進む。日本の東の前線が19日夜までに不明瞭化しシアラインとなり、その後、日本の東でゆっくり南下する。1項③のトラフは、20日夜にかけて北日本を通過し、千島近海へ進む。台風周辺から流れ込む下層暖湿気の影響で大気の状態が非常に不安定となり、雷を伴う非常に激しい雨の降る所がある。台風の影響で非常に強い風が吹き、台風を波源とするうねりの影響も加わり、しけや大しけとなる所がある。関東甲信地方では20日は、土砂災害に厳重に警戒し、東日本太平洋側では20日は、低い土地の浸水、河川の増水や氾濫に警戒。東日本太平洋側では20日にかけて、東北地方では20日は、落雷、突風、降ひょうに注意し、局地的には竜巻などの激しい突風に注意。関東地方、東海地方と近畿地方では20日は、うねりを伴う高波に警戒。
- ② 21日夜までに、2項①の台風が伊豆諸島付近へ進み、その後、北東寄りの進路となり日本の東へ進む。2項①のシアラインはゆっくり南下する。台風第25号から流れ込む下層暖湿気の影響で、引き続き、大気の状態が非常に不安定となり、雷を伴う激しい雨の降る所がある。台風の影響で猛烈な風が吹き、台風を波源とするうねりの影響も加わり、しけや大しけとなる所がある。東北地方、関東甲信地方、東海地方では21日は、土砂災害に厳重に警戒し、低い土地の浸水、河川の増水や氾濫に警戒。北～東日本では21日は、落雷、突風、降ひょうに注意し、局地的には竜巻などの激しい突風に注意。関東甲信地方では21日は、暴風に厳重に警戒し、東北地方、東日本太平洋側、近畿地方では21日は、うねりを伴う高波に警戒。

3. 数値予報資料解釈上の留意点 総観場はGSMを基本、量的予想や降水分布はMSMやLFMも参考。

- ## 4. 防災関連事項【量的予報等】
- ①雨量(18時から24時間)：関東甲信150、東海120mm。
 - ②波浪(明日まで)：伊豆諸島・小笠原諸島7、東海・近畿6、関東・四国5、東北・九州北部・九州南部・奄美・沖縄4m。
- ## 5. 全般気象解説情報発表の有無 「台風第25号」を17時頃に発表予定。